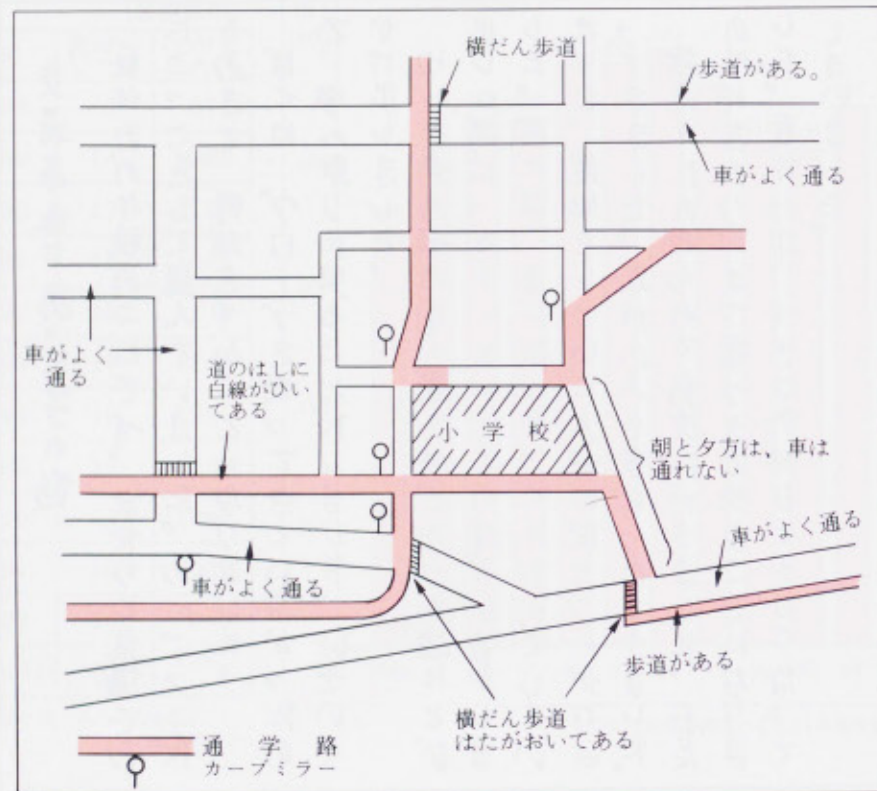


学校のまわりの交通のようすと安全のためのしせつ



- 学校のまわりの道路の安全のためのしせつや交通量を調べてみましょう。

交通りょうと安全を守るしせつ 町には、自動車やオートバイがとてもふえています。いくらわたしたちが注意しても交通事故が起きることがあります。そこで、わたしたちのまわりには、交通事故をふせぐためにどんなしせつがあるのか、調べてみましょう。

- 自分たちの校区で、どこで多く事故が起きているか調べてみましょう。

通学路には、朝や夕方には車が通っていけないとか、横たん歩道があったり、道のはしに白線（路そくたい）をひいた



えん石



歩道



歩道橋（渡道橋）



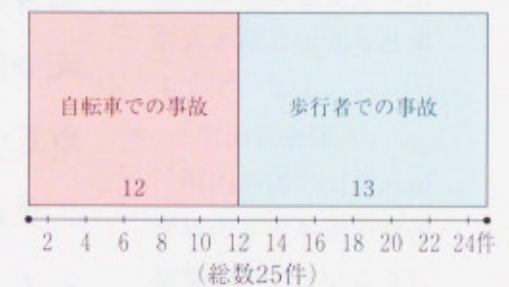
地下道

り、えん石をもうけるなど、特に安全のためのしせつがたくさんあります。

交通りょうの多い道路には、歩道橋や地下道があります。

見通しの悪い交差点にはカーブミラーがあったり、商店がいのように人や車の多い道では、広い歩道があります。これらのしせつは、事故をふせぐために、とても大切な役目をしています。

小学生の交通事故(1999年)



〔平成12年度 各務原の安全〕(各務原警察署)
※小学生の交通事故のほとんどは、とび出しが97人いる。



PTAの人たちの朝の登校指どう

- 交通事故をふせぐために、人々はどのような力やきょう力をしているのでしょうか。

事故をふせぐための人々のきょう力 交通りょうの多い道路の交差点や、見とおしの悪い横だん歩道などで交通整理をしている警察けいさつの人を、時々見かけます。

また、ようち園や小学校で開かれる交通安全教室では、市の「市民相談課か」の人や「交通安全婦人ふじん」の人たちがきょう力しています。

このように、多くの人々が交通事故から人を守ったり、交通のきそくを教えたりして、事故をふせぐど力をしています。

毎月の1日、15日と、春と秋の交通安



交通安全教室



交差点に立つ
交通安全きょう会の人

全の期間などには、「交通安全きょう会」「交通指どう隊たい」「交通安全婦人」の人たちが、交差点に立って交通指どうをしているのを見かけます。

毎朝登校してくる時、交差点で黄色いはたを持ったPTAの人たちが交通指どうをしています。これは朝になると、つとめに出かける人の車でとくに交通がはげしくなるので、事故の起きやすいところで交たいでわたしたちを事故から守っているのです。

このように、事故をふせぐために多くの人々が協力きうりしています。

- ※ 「交通安全きょう会」
町内の役員の人ボランティアで、交通安全期間や市の行事の時（マラソン大会・航空祭等）に交通指どうをしています。

- ※ 「交通指どう隊」
市からたのまれた人達で交通安全きょう会の人と同じような仕事をしています。

- ※ 「交通安全婦人」
町内の係の女の人が学校の子も達が交通事故にあわないように学校や道路で交通指どうしています。

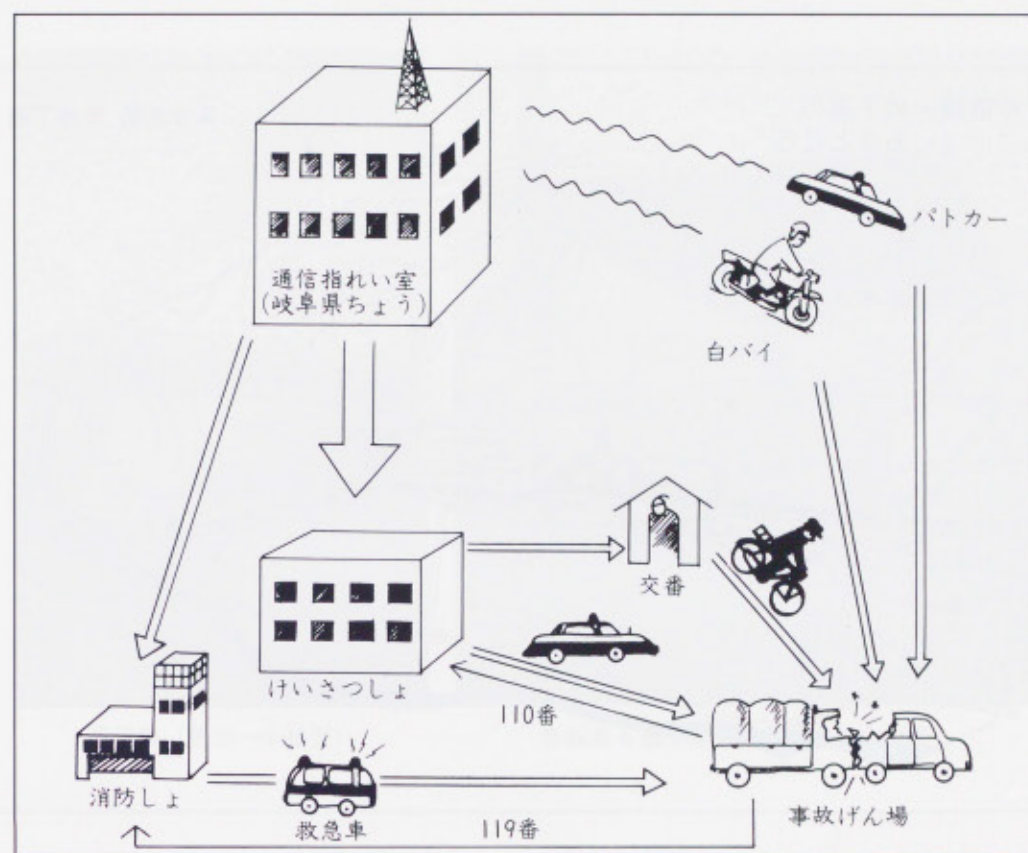


通信指れい室(警察本部)

- 交通事故がおこったら、どんな人が来るでしょう。

交通事故がおきたら 事故がおきるとすぐにパトロールカーや救急車がやってきます。どうしてすばやくやってこれるのでしょうか。

交通事故を起こした人は、けがをした人がいる時は、119番で消防しょへ連絡します。すると救急車が現場へむかいます。110番で警察にも連絡します。この電話は、岐阜県ちょうの中にある警察本部につながります。ここから事故の連絡を受けたパトロールカーはサイレ

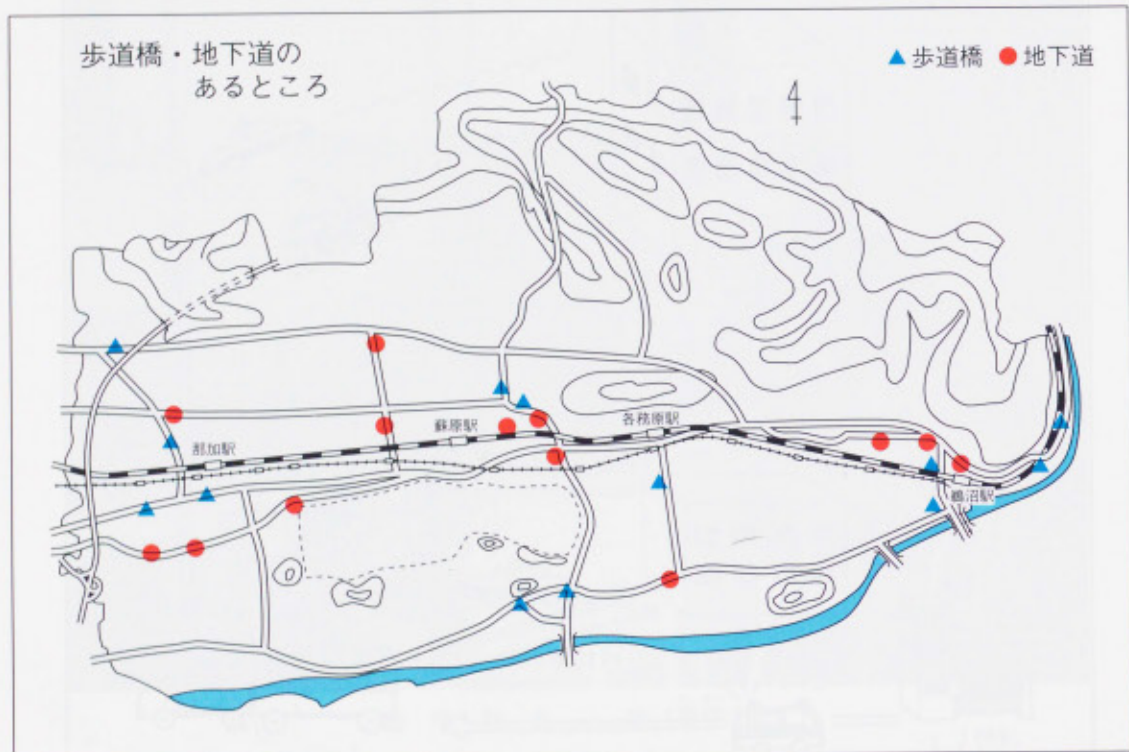


ンをならしてすばやく事故現場へむかいます。

警察かんは、けがをした人を車から出したり、道路の交通整理、事故の時の様子を車を運転していた人に聞いたり、ブレーキのあとの長さをはかったりと、てきぱきと活動します。

救急車からおりた救急たいの人は、けがをした人を救急車にのせ、病院にむかいます。

※ 各務原市や岐阜市など美の地方では、110番は、県ちょうの7かいにある通しん指れい室につながります。高山市などひだ地方では、各警察しょへつながります。



- 人が安心して歩けるような道路にするには、どのようにすればよいでしょう。

安全な町づくり 町には車があふれ、歩いている人や、自転車に乗っている人が安全に道をわたれないことが多くなってきました。そこで、交通りょうの多い道には、歩道橋や、地下鉄がつくられています。

各務原市内には、歩道橋が16か所・地下鉄が13か所つくられています。また歩行者のための信ごうきがついている交差点もあります。鶉沼には各務原公園があり、そこでは正しい自転車の乗り方や歩き方を勉強することができます。



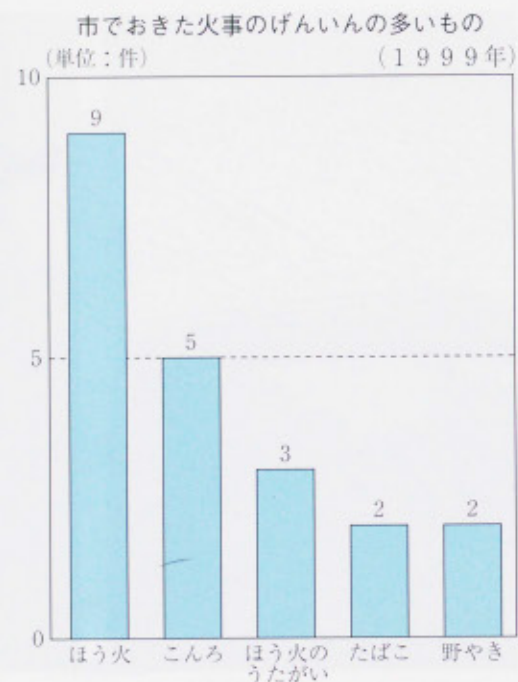
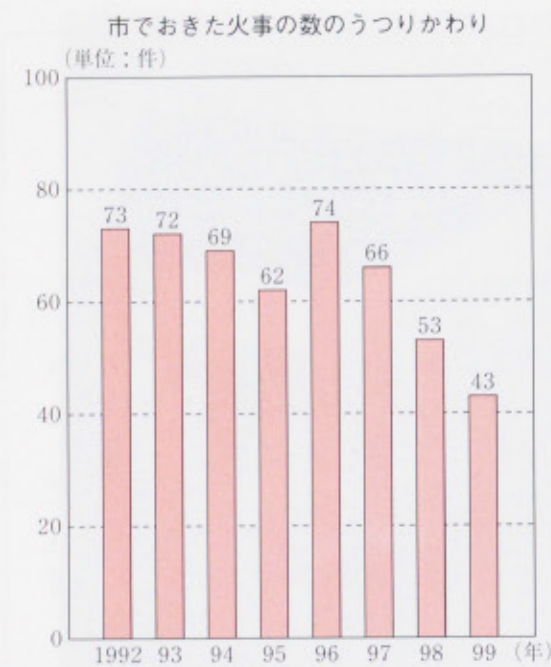
歩道橋（那加一小校区）



自転車も通る地下道（那加二小校区）



自転車などを使って交通の勉強ができる各務原公園（鶉沼）



2. 火事からくらしを守る

市でおきた火事 各務原市での火事の数
を10年間を調べると、毎年およそ60
回から70回おきています。これは、5
日間に1回の火事がおきていることにな
ります。

火事のげんいんとしては、ほう火やコ
ンロのふしまつなどが多いです。

大切なものがもえてしまったり、けが
や死者の出るおそろしい火事を防ぐため
の工夫やどかについて調べましょう。



ひなんくんれん

学校の消防せつび 「ひなんくんれん。

ただいま、給食室が火事になりました。
先生のさしずでひなんしてください」
スピーカーから大きな声がしました。

学校は火事や地しんにそなえて、「ひ
なんくんれん」をしたり、「防火せつび」
をそなえています。

わたしたちが学校で安全なくらしので
きるためのしせつを調べることにしまし
た。

安全に早くひなんしたり、すばやく火
を消すための工夫を見つけましょう。

- 学校の消火しせつや
ひなんしせつを調べて、
図にあらわしましょう。



消火器



消火ホース



消火せん

学校のまわりの

消防しせつ みんなで手わけして、学校のまわりの消防しせつを調べました。

- 学校のまわりには、どんなところに、どんな消防しせつがあるか調べてみましょう。

消火せんや消火ホース、消火器とそのひょうしきを、地図

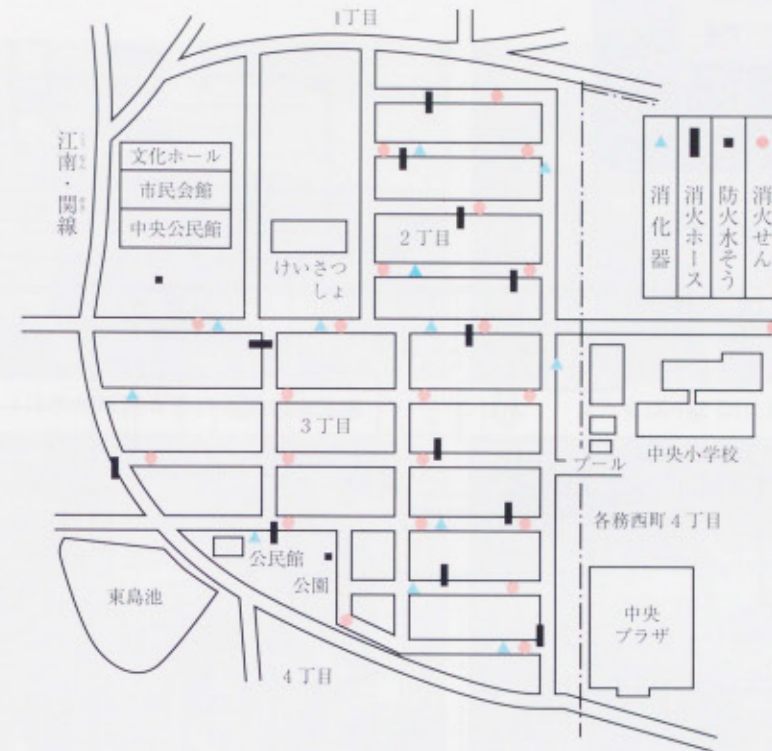
に記号でかき入れました。

消火せんと消火せんは、ひとつのところにかたよらないようはなしてつくってあります。

消火せんは、広い道路のこうさてんの



防火水そう



火事をふせぐしせつ
中央町（一九九九年）

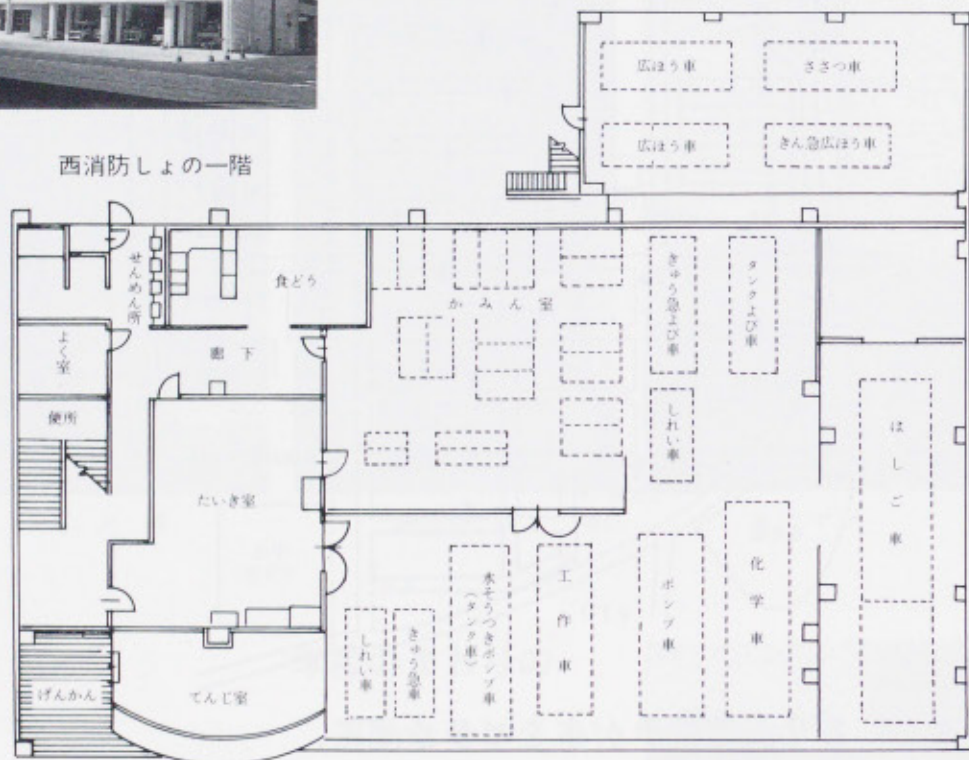
近くにあり、消防車が水をとりやすく、通行のじゃまにならないところにあります。また、消火せんは太い水道管^{かん}についているので、一度にたくさんの水を出すことができます。

防火水そうは、この中央町では公園の中と中央公民館のちゅう車場^{ちゅうしゃば}にあります。

消火器や消火ホースは、火事の小さな時に、近くの気づいた人がそれを使って火を消すように用意してあります。

いろいろな種類^{しゅるい}の消防しせつが町のあちこちにつくられ、町を守っています。

※ 防火水そうとは、地下にコンクリートでタンクをつくり、水をためておくものです。火事の際にポンプ車でくみあげて使います。



消防しょの見学 今までの学習をもとに、
消防しょの見学ノートを作りました。

①見てくること

- ・少しでもはやく火事の場所へ行くためにどんなしせつがあるか。
- ・そのために消防しょの人は、どんな工夫やどりよくをしているか。
- ・消防しょの人は、どんな仕事をいつどのようにしているか。

②聞いてくること

- ・119番に火事の知らせが入ったら、どこへどのようにして知らせるか。
- ・消防しょの人は火事のない時は、どんな仕事をしているか。
- ・市内にある消防しょや消火しせつの位置はどのようにして決めるのか。
- ・まわりの市や町との協力や助けあいはどのようにしているか。



119番の電話を受ける通信指令室



すばやく防火服を着る



たいき室などからかけ足で



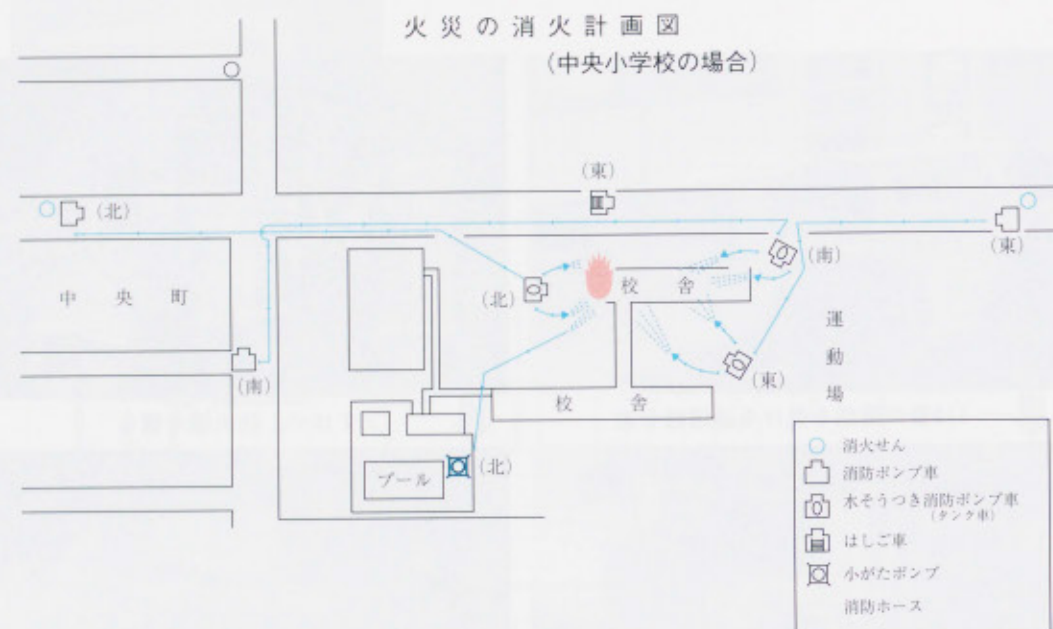
消防自動車にのって出動

消防しょのようす 119番の電話は、
通信指令室にかかります。指令室は、火
事のおきた場所を各務原市内の全部の消
防しょと出張所に無線電話でれんらくし
ます。そして、火事の大きさを考えて、
消火に出かける消防しょを決め、「出動
の指令」を出します。

「出動の指令が出てから、消防自動車
が消防しょを出発するのに1分間もかか
りません」というお話を聞いて、そのは
やさにおどろきました。

- 市の通信指令室は、西消防しょの二階にあります。

- はやく出動できる工夫を見つけましょう。
 - ・たてもののようす
 - ・服そう
 - ・はきもの
 - ・消防自動車



早く消す工夫

出動の指令を受けた消防自動車は、サイレンをならし、赤い電どうをまわしながら火事の場所へ急ぎます。場所に着くと、すばやく消火活動をはじめます。

上の図は、中央小学校が火事になった場合に、どのように消火活動をするのかをあらわしたものです。

プールの水やどこの消火せんをどのように使うか。そのためには何本のホースがあるかということまで、一目で分かるようになっています。

このように、いざという時のためにふだんから消火計画を立てているのです。

- あなたの学校の消火計画図を教えていただきましょう。

消防しょの人たちのきんむのしかた

	1 日め	2 日め	3 日め	4 日め
消防しょ	8:30	8:30	8:30	8:30
第1隊	休み	きんむ	休み	きんむ
第2隊	きんむ	休み	きんむ	休み
	17:00	17:00	17:00	17:00



力をあわせてきゅうじょくんれんにはげむ



消火くんれん

火事にそなえて 車しゃこのとなりに「かみん室」があります。

「ここは、消防士しょうぼうしが夜休む部屋です。火事はいつおきるかわからないので、夜もつとめています。夜つとめるときは、この『かみん室』で服を着たままベッドで休みます。いつでもす早く出発できるようにしているのです」といって、上の図を見せてくださいました。

火事のない昼まは、どんな仕事をしていらっしゃるのかたずねました。

- 消火やきゅう助のくんれんは、いつするのでしょうか。



防火をうったえるためパレードを行う



消火せんをしらべる



消火器などが使えるようになっているかを調べる



防火せつびが正しく使えるか点検をする

「人がたくさん集まる学校・公民館・

- 消防しょの人たちは、火事をおこさないようにどんなことをしているでしょう。

- わたしたちは、火事をふせぐために、どんなことに気がつけたらよいか話し合いました。

スーパーや旅館、もえやすいものをあつかうガソリンスタンドなどで火事がおきるとたいへんです。そこで火さい報知器や消火器、非常口などのせつびが正しく使えるかどうかを調べます。そのほか道路の消火せんや防火水そうをけんさしたり、ポスターをはって火事をおこさないように呼びかける仕事などもしています。と、火事のない時の消防しょの人のはたらきを教えてくださいました。

消防しょと消防出張所 (1999年)



本部は、三重丸
消防しょは二重丸

消防しょ 車・人数	西 部加	東 部加	北 部加	南 部加	尾崎 出張所	みどり 出張所	本部 部加	管内 部加	合計
ポンプ車	2	2	2	3	1	1	0	0	11
はしご車	1	1	0	0	0	0	0	0	2
化学車	1	1	0	0	0	0	0	0	2
工作車	1	1	0	0	0	0	0	0	1
指れい車	1	1	1	1	0	0	0	0	4
きゅうきゅう車	2	1	1	1	0	0	0	0	5
その他の車	2	2	2	2	2	2	6	0	19
合計	10	9	6	7	3	3	6	0	45
消防しょ員	33	32	22	22	8	8	21	10	156

(1999年)

協力しあう消防しょ 各務原市には、1

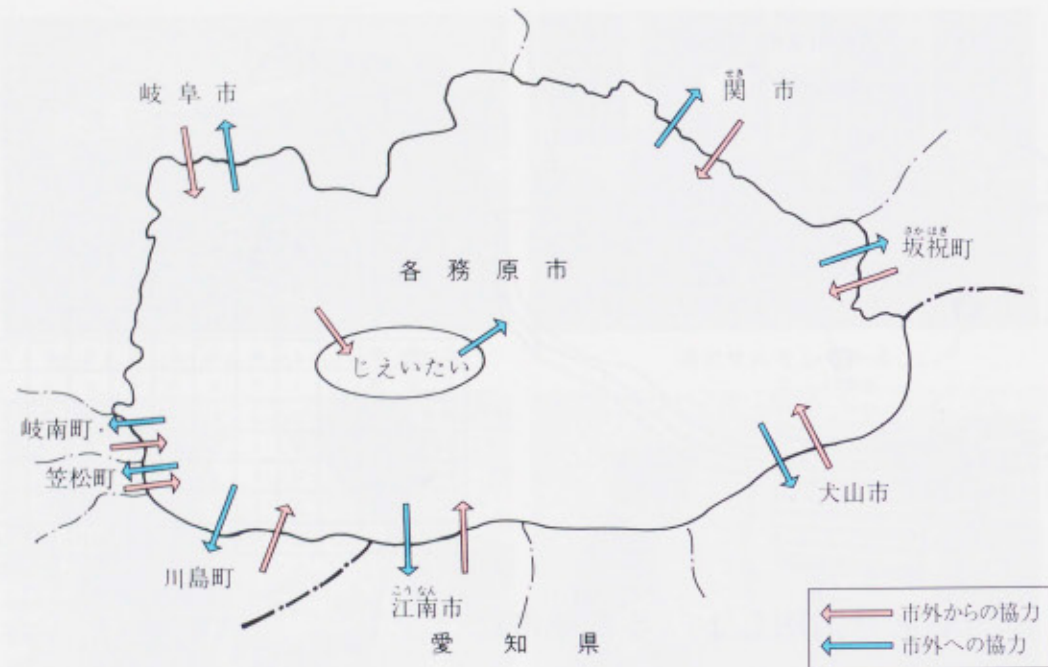
つの本部と4つの消防しょと2つの消防出張所があります。そして、市内のどこで火事がおきても、5分間あれば消防自動車がつくようにしてあります。

それぞれの消防しょは、受けもちの場所が決めてあります。しかし、火事の大きさや場所によっては、おうえんするようにしています。

また、消防しょは火事がおきるとすばやく水道部、けいさつしょ、電力会社やガス会社にれんらくして協力してもらうようにします。けが人があるときは、病院にもれんらくします。

- わたしたちの学校は、どこの消防しょで、何分間ぐらいでかけつけられるのか調べました。

- 消防しょは、なぜこんなにたくさんれんらくするのでしょうか。



〈まわりの市や町との協力〉 (1999年)

まわりの市や町との協力 大きな火事が
おきて、各務原市の消防自動車やきゅう
急車ではまにあわない時は、まわりの岐
阜市、関市や江南市などの消防しょにれ
んらくして、おうえんをしてもらうやく
そくをしています。

また、それらの市で大きな火事があり
おうえんのれんらくがあった時は、各務
原市の消防自動車が出かけます。

けが人の多い交通事故や水害の時も、
火事の時と同じように協力し合って、ひ
がいを少なくするようにしています。



町内の人たちに消火のしかたを教える



消防器具の手入れ



防火水そうのそうじ



消火くんれん

消防団 各務原市には、消防しょに協力
して活動する「消防団」があります。

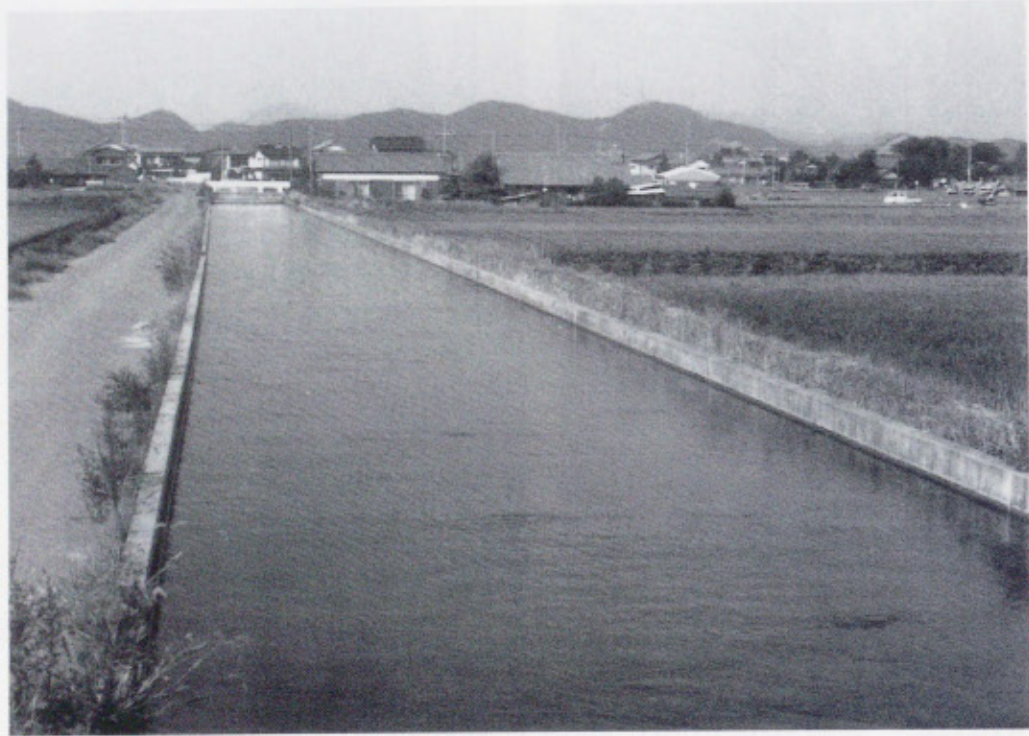
消防団の人たちは、ふだんは家や会社の
仕事をしてしていますが、火事や水害の時には、
消防しょの指令で防さい活動をしします。

消防団の人たちは、日曜日や休日、仕
事が終わった夜などに、消火くんれんを
します。また、それぞれの町内の消火せ
んや消火器などのてんけん、年まつの見
まわり、ほんおどりや祭りのけいびなど、
みんなの安全を守る仕事もしています。

- わたしたちの校区の
消防団の活動のようす
を調べてみましょう。

- わたしたちが家やち
いきや学校で、火事が
おきないようにするに
はどんなことができる
か話し合い、まとめて
みましょう。

三 きょうどを開く



水田の中を通る幹線水路（関市上白金）

写真は、「各務用水」です。広々とし



.....は用水が隧道(トンネル)の中をとる

見学絵図

私たちの学級では、話し合いの中から、

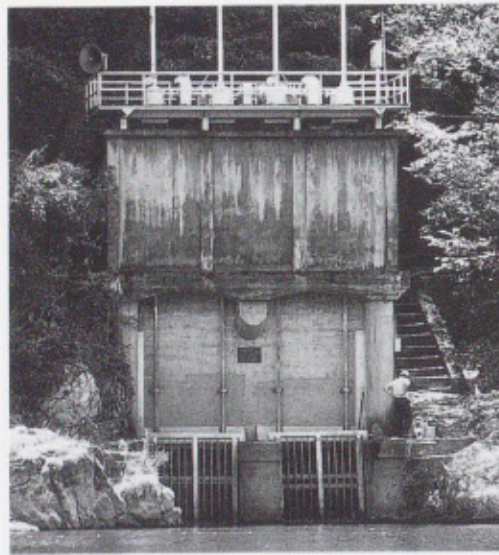
※ 幹線水路, 各市所有水路

各務原市立図書館蔵書

210123303

各務原市の地図





① 長良川の取水口



② 掘り下げられた低いところを通る水路(小瀬)

1. 各務用水の見学

● 用水の取り入れ口は

取り入れ口 最初に見学したところは長良川にある取り入れ口です。

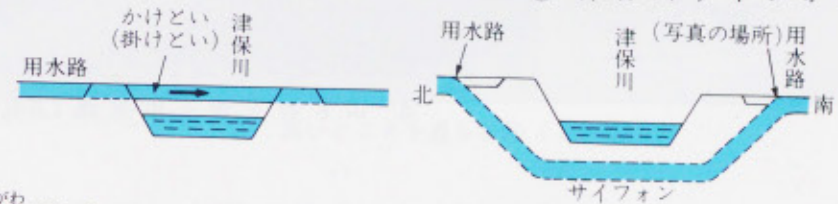
そこは、川ぞいが岩で、水をまんまんとたたえ、とても深くなっています。長良川のきれいな水が、音をたてて、速いスピードで、取り入れ口にすいこまれてきます。

取り入れ口には、大きな鉄のとびらがります。こう水のととき、とびらをモーターで動かしてしめます。

水は、取り入れ口から、すぐに長いトンネルに入ります。そして、深く掘り下げられた低いところを流れていきます。



③ 津保川サイフォン



津保川サイフォン 用水は、津保川にさしかかります。

すると用水は、川の手まえて、いったん地下にもぐります。そして、川底かわぞこを通り、むこう岸へ、写真のようにいきおいよくふき出てきます。

このようなしくみをサイフォンといいます。これは、1974年に作られました。サイフォンになる前は、左の写真のように、大きな橋のような「どい」で、用水をわたしていました。

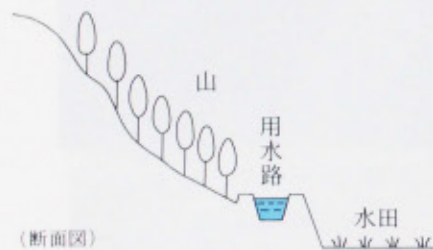
この「どい」は、大雨で何度も流されて、たいへんきけんでした。

※ サイフォン

地上の水路を流れていた水が、川の底や道路の下を通って、もう一度、少し低い地面に出てくるしくみのことです。津保川サイフォンは、長さ145.5メートルもあります。

1974年=昭和49年

● 津保川をこす用水路のちがいを、今と昔でくらべてみましょう。



④ 山ぎわを通る用水路 (芥見)

- 用水が、山ぎわの高いところを通っているのはなぜでしょう。

山ぎわを通る水路 津保川をわたった用水は、山ぎわの高いところを通ります。

このあたりでは、水路をできるだけ高いところに通すくふうがされています。大切な田や畑に水がいくように高い所を通したのでしょう。そのために、水路は山にそって、なんどもカーブしながら田畑の上を通っています。

- 山ぎわの高いところを通すためには、どんな苦労があったのでしょうか。

また、土地の低いところでは、たくさん土を盛りあげ、土地を高くして、その上に水路がつくってあります。低いところを高くするための土は、山ぎわをけずった時に出土や石を利用しました。



⑤ 高いところを通る水路 (上芥見)

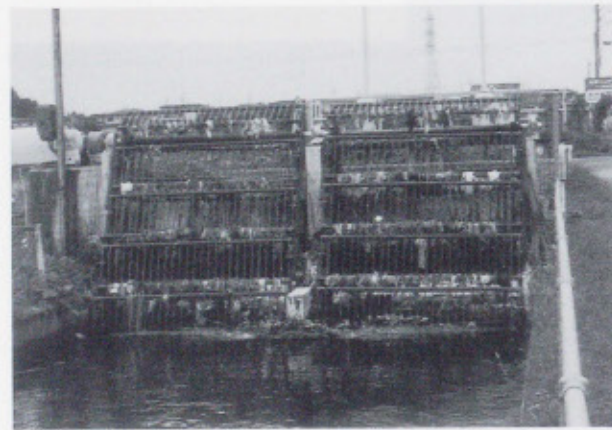
上の写真で、水路の高さと、家の屋根の高さをくらべると、水路がどれほど高いところを通っているのか、よくわかります。

現在の水路は、^{うちがわ}内側がコンクリートでつくられていますが、むかしはこんなに大きな水路でも、丸石をつみかさね、土などでかためてつくられていました。

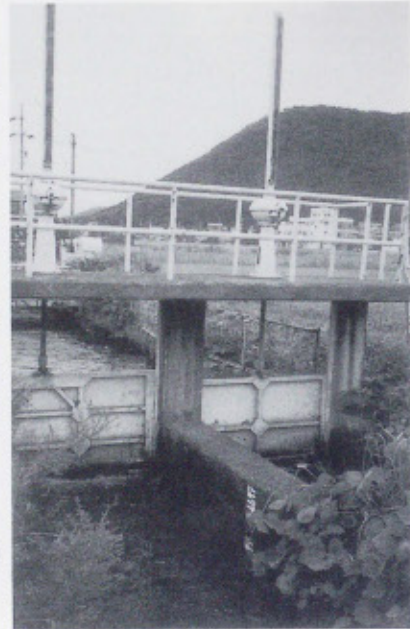
そのため、雨がふり続いたときや、台風・大雨・地しんのときには、たびたびこわれました。そのたびに、農家の人々をたいへん苦しめました。

- 高いところを通る水路には、どんな問題があったのでしょうか。

- 今のような用水路ができるまでに、どんな苦労があったのか、177ページの年表で確かめてみましょう。



⑥ ごみ取り機とフェンス



⑦ 水門(芥見)⇒

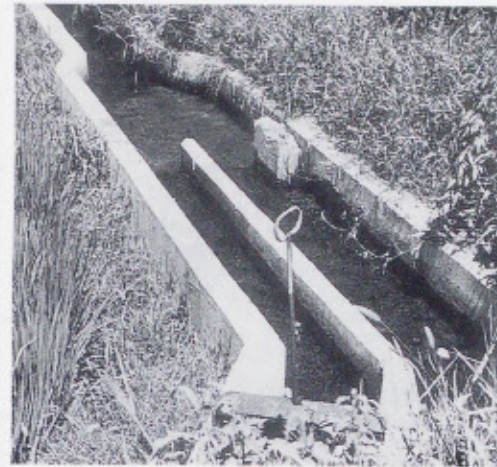
- 水をうまく流すために、どことなくふうがしてあるのでしょう。

いろいろなせつび 長良川から取り入れた水を、20キロメートル以上もはなれた遠い水田まで、できるだけたくさん送るために、水路のと中に、いろいろなせつびがあります。

サイフォンも、津保川のほかに、大きいのが、3ヶ所あります。

また、きめられた時間になると動くごみ取り機や、そのごみを集める場所があります。

そのほかに、広い地いきの水田に、水を公平に分けるための分水路や、流れる量をちょうせつするための水門が、いくつ



⑧ 分水のようす



田のそばのせまい水路

もあります。

さらに、水路にそった道には、人や自転車などが落ちこむのをふせぐためのフェンスやガードレールなどが作られています。

このせつびは、土地改良区^{かいりく}や農家の人々によって、かんりされています。

わたしたちは、水路を見学して、そのくふうや、しせつのはたらきについて、知ることができました。そして、新たにどうしてこんなにも大きな用水路をつくらなければならなかったのか、調べてみたくなりました。

- ◇ 見学して、わかったことをノートに整理してみましょう。



用水ができる前



用水ができた後

2. 用水をつくって水を引く

- 各務用水がつくられる前は、どんなところに水田があったのでしょうか。
- 用水ができる前と後の水田の広がりくらべてみましょう。

水がほしい農民

百年ほど前の各務原市内の人々のおもな仕事は、ほとんどが農業のうぎょうでした。農家の人々は、田や畑にいろいろな作物をつくっていましたが、米をたくさんしゅうかくすることが一番のねがいでした。

しかし、米づくりにひつような水を手に入れるには、たいへんな苦ろうをしなければなりませんでした。

上の地形図からもわかるように、米が取れるのは、川にそった低い土地や、谷川から水がひける山にそった土地だけでした。



このような水田でも、雨だけをたよりにするので、日でりが長く続くと水不足になりました。そのため、米のとれる量がうんと少なくなったり、時には、いねがかれて、米が少しもとれなくなったりした年もありました。

1883年は、とくにきびしい日でりが続き、田植えの時には、川のたまり水をおけで運んで田に入れたり、やかんを使って入れたりしました。

また、雨がふるようにと、「雨ごいおどり」をして、神様においのりもしました。こんな苦ろうのため、日でりが長く続くと、つかれて病気になったり、死んだりする人もあったほどでした。

※ 田うえの時に水がないため、ぼうであなをあけ、はこんできた水をそそぎ、そのあになえを植えて、なえがかれるのをふせいだ。

- 各務用水ができる前は、農家の人々は、どのような苦ろうをしたのでしょうか。

1883年＝明治16年

※ おけ
木でできた、今のバケツのようなもの。

※ 雨ごい
火のついたたいまつを持って、夜、山にのぼったり、おどったりして、雨がふるように神様においのりすること。

ため池のきまり

かぎりある谷水だ。みだりに畑を田にしたり、新しく田を開いたりすると、米を作る水が不足するのは明らかだから、次のようなやくそくをする。

○新しく通常田を開く者は、一反(約十アール)につき、五十円以上、五十円以下のはんいてお金を出すこと。

○三日田は、毎年夏至より二十日までの間に引き続き、三日間以上雨が降らない時は、田に水を入れてはいけない。

○日でりが続いて水が不足してきたら、新しく開いた田は、水を入れることをえんりよすること。(昔からの村のきまり)

境川とため池

各務原市の北の方には、境川が北東の山地を水源として、西に向かって流れています。しかし、この川へ雨水が流れこむ地いきがせまいため、上流の田で水を取ってしまうと、下流の地いきでは、境川の水はなくなってしまいます。

また、川の水の使えないところでは、山すそに大小のため池を数多くつくりました。そのため池へ、雨がたくさんふる時に水をためておいて、水のいる田植えの時に、使うようにしていました。

しかし、このため池の水も、日でりが長く続くと、なくなってしまいます。

※ ため池

須衛の奥山三池、大安寺池、草ヶ瀬池などが、大きなため池です。

このほかにも、小さなため池が多くあります。



横山 忠三郎



横山忠三郎の記念ひ (蘇原浄念寺)

用水路をつくる計画

上の写真は、各務用水をつくるのに努力した横山忠三郎です。忠三郎は、現在の蘇原大島町に住み、戸長(村長)をしていました。(1872年ころ)

村の農民が、毎年、水不足に苦しんでいるのを見て、忠三郎は、「広い地域の人々が協力して、大きな用水路を作ることが必要である」と考えました。

忠三郎たちは、苦心して作った用水路の計画書を持って、村々をまわり、かんけいする人たちに、さん成してもらおう、くわしく説明しました。

3. 用水路をつくる

1872年=明治5年

※ 忠三郎といっしょに用水路づくりを進めた人たち

- ・山県郡の岡田只治
- ・武儀郡の後藤小平次

年月	できごと
一八八〇・三	*用水計画を県へ願ひ出る。
一八八三	日でのため、大そん害。
一八八五	*昼夜相談するが、まとまらない。
一八八七・四	*一週間かかって相談し予算を立てるが、用水を作る測量をする。
一八八八	*岡田、横山、計画書を作る。
一八八八・二	*大洪水で津保川大掛けといがまた流される。
一八八八・七	*大洪水で津保川大掛けといがまた流される。
一八八八・八	*大洪水で津保川大掛けといがまた流される。
一八八八・二	*大洪水で津保川大掛けといがまた流される。
一八八九・七	*大洪水で津保川大掛けといがまた流される。
一八九〇	*大洪水で津保川大掛けといがまた流される。
一八九〇・八	*大洪水で津保川大掛けといがまた流される。

各務用水年表

- 用水路づくりは、計画どおり進んだのでしょうか。
- 反対する人たちはなかったのか、年表で調べましょう。
- なぜ、反対する人たちが出てきたのでしょうか。

反対運動

はじめのころは、反対する人は少なかったのですが、用水路のこまかいきまりをつくる相談^{そうだん}をはじめたころから、ふまんを持つ人が多くなり、反対が強くなって、計画が進まなくなりました。

反対する人たちは、計画をやめさせようと、県や裁判所^{さいばんしょ}や国へうったえました。反対のえんぜつ会を開いたり、そくりょのじゃまもしたりしました。

また、横山忠三郎や岡田只治が通ると

一九七五	幹線水路の大しゅうりが終わる。
一九七四	津保川サイフォン完成。
一九七二	山田川サイフォン完成。
一九六九	幹線水路の大しゅうり始まる。
一九五一	取り入れ口を関市小瀬にうつす。
一九〇七	完成式が行われる。
一九〇四	記念碑がでる。
一九〇一	八の字型せきがでる。
一八九九	*用水が丈夫になるようにいろいろ工夫する。
一八九八	*千疋とせきについて話し合う。
一八九七	*なおした津保川大掛けといがまた流される。
一八九六・七	*大洪水で津保川大掛けといがまた流される。
一八九四	忠三郎、通水委員になる。米がよくとれた。日でのりが続く。
一八九三・七	忠三郎、用水委員をやめる。
一八九三・一〇	*大ごう雨で用水路こわれる。
一八九一・四	忠三郎、用水委員をやめる。
一八九〇・八	忠三郎、用水委員をやめる。
一八九〇・七	忠三郎、用水委員をやめる。
一八九〇・六	忠三郎、用水委員をやめる。
一八九〇・五	忠三郎、用水委員をやめる。
一八九〇・四	忠三郎、用水委員をやめる。
一八九〇・三	忠三郎、用水委員をやめる。
一八九〇・二	忠三郎、用水委員をやめる。
一八九〇・一	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八九・一〇	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八九・九	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八九・八	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八九・七	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八九・六	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八九・五	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八九・四	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八九・三	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八九・二	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八九・一	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八八・一〇	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八八・九	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八八・八	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八八・七	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八八・六	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八八・五	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八八・四	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八八・三	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八八・二	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八八・一	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八七・一〇	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八七・九	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八七・八	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八七・七	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八七・六	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八七・五	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八七・四	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八七・三	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八七・二	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八七・一	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八六・一〇	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八六・九	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八六・八	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八六・七	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八六・六	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八六・五	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八六・四	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八六・三	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八六・二	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八六・一	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八五・一〇	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八五・九	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八五・八	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八五・七	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八五・六	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八五・五	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八五・四	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八五・三	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八五・二	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八五・一	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八四・一〇	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八四・九	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八四・八	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八四・七	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八四・六	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八四・五	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八四・四	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八四・三	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八四・二	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八四・一	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八三・一〇	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八三・九	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八三・八	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八三・七	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八三・六	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八三・五	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八三・四	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八三・三	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八三・二	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八三・一	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八二・一〇	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八二・九	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八二・八	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八二・七	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八二・六	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八二・五	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八二・四	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八二・三	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八二・二	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八二・一	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八一・一〇	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八一・九	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八一・八	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八一・七	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八一・六	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八一・五	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八一・四	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八一・三	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八一・二	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八一・一	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八〇・一〇	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八〇・九	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八〇・八	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八〇・七	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八〇・六	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八〇・五	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八〇・四	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八〇・三	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八〇・二	忠三郎、用水委員をやめる。
一八八〇・一	忠三郎、用水委員をやめる。

悪口を言ったり、その子どもの通学のじゃまをしたりしました。

そのころの人々は、せまい土地をたがやし、農業だけをしていました。家ぞくが食べていくのがせいっぱいで、お金をはらうことは、たいへんなことでした。

また、工事のやり方が進んでいないころでしたから、お金を出し、田や畑をつぶして用水路をつくっても、本当に自分たちの田や畑に水がくるのか、信用^{しんよう}できなかったのです。

※ そのころできた悪口のうた

岡田ぎつねに
だまされて
水はコンコン
人はわいわい

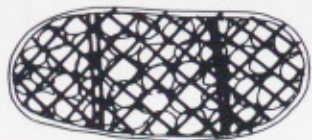
- 横山忠三郎たちは、用水路づくりを進めるために、どのようなことをしたか、年表で調べてみましょう。



むかしの工事の様子

● 工事は、どのようにおこなわれたのでしょうか。(上の絵から考えましょう。)

※ ジャかご



竹であんだかこの中に石などを入れて、つつみを強くするために使われた。

工事の苦心

はげしかった反対運動も、忠三郎たちの努力で、やがて少なくなり、用水路をつくる工事がはじまりました。

しかし、今のような、トラック・クレーン・ブルドーザーなどの機械やセメントなどの材料がないころでしたから、工事には、たいへんな苦勞がありました。

それに、今までにやったことのない大工事です。しっばいやまちがいもたくさんありました。

芥見八番地をなおす		
明治23年8月		現在
石	約900 t (くさみで45,000回)	8 t車で120台
赤土	約47 m ³ (くさみで2,750回)	〃 7台
松の木	41本	
竹	32本	
なわ	約8 kg	
人数	約2,000人	30人
日数	13日	2日

1890年に、苦心してつくった用水路にはじめて水を流しました。ところが、前の夜からふった雨のため、水をすって弱くなっていたつつみが、こわれてしまったのです。そのつつみを直した時の様子が上の表です。

用水は、1891年に完成しましたが、その年から、大雨や大地しんが起り、用水路がこわれることが、たび重なりました。

最初の計画どおりに水が流れたのは、こわれた所を直す工事をはじめてから、11年あとの1901年でした。用水路づくりを言い出してから、21年間もかかったのです。

● 使った材料や働いた人数を、今の工事のやり方とくらべてみましょう。

※ くさみ
竹であんだ入れ物で、土や石などを運ぶために使う。

1890年=明治23年

● 用水路が完成するまでに、どのような苦勞があったのでしょうか。

1891年=明治24年

※ 濃尾地しん
明治24年に、岐阜県を中心としておきた大地しん。このため、用水路のほとんどがこわれてしまいました。

1901年=明治34年

4. 用水路 ができて

- 用水路は、米づくりに、どのようなえいきょうをあたえたのでしょうか。

各務用水土地改良組合費全期分

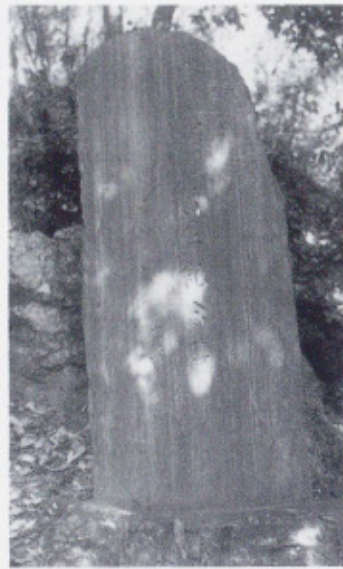
領 収 書	
第 号	平成 12 年度
納 入 人	納 入 人
各務用水土地改良組合費	全期分
金	円 千 百 十 元
7 / 1 / 8 4 0	
賦課面積	3116 ㎡
上記金額領収しました	
平成 年 月 日	
収納済	12,427
岐阜市	
農業協	
十六銀行各支店	
十六銀行司出銀所	
大垣共立銀行各支店	

(納入者保管)

用水路にゴミを棄てないよう監視しましょう。

- 各務用水づくりの苦労の様子を、紙しばいやげきにしてみましょう。

各務用水の完成式には、すもう大会をしたり、花火を打ち上げたりして、たくさんの人で、よろこび合いました。



用水完成の記念ひ(芥見)

用水路ができたことによって、日でもよくくなりました。

完成式後も、少しでもたくさんのお水をみんなの水田に行きわたらせようとする工事がおこなわれました。取り入れ口をかえたり、つつみの水もれを少なくしたりするなどの工事もおこなわれ、用水が引ける水田の面積が広がりました。

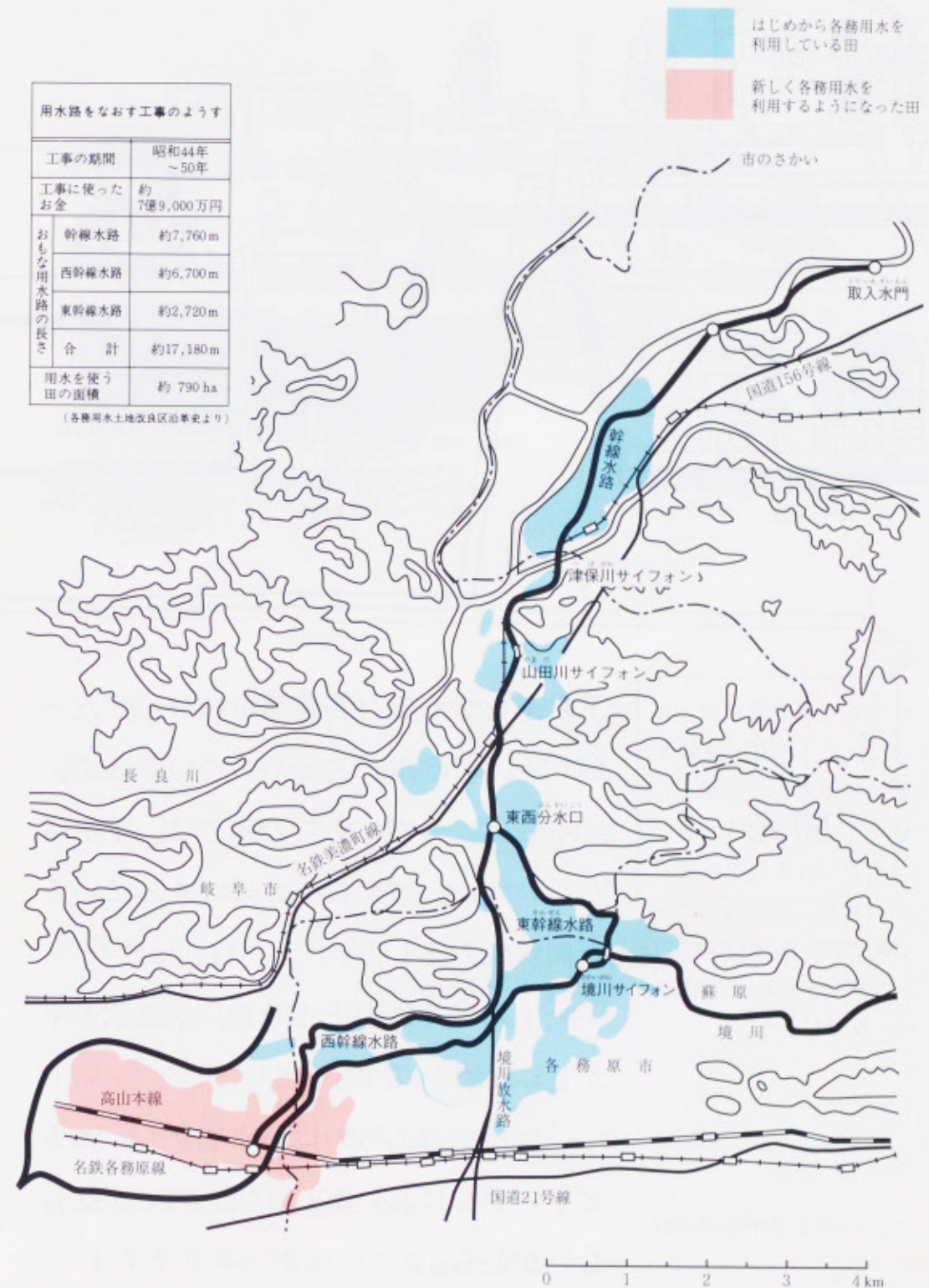
今も、この用水を使う人たちは、お金を出し合って、用水路を守っています。

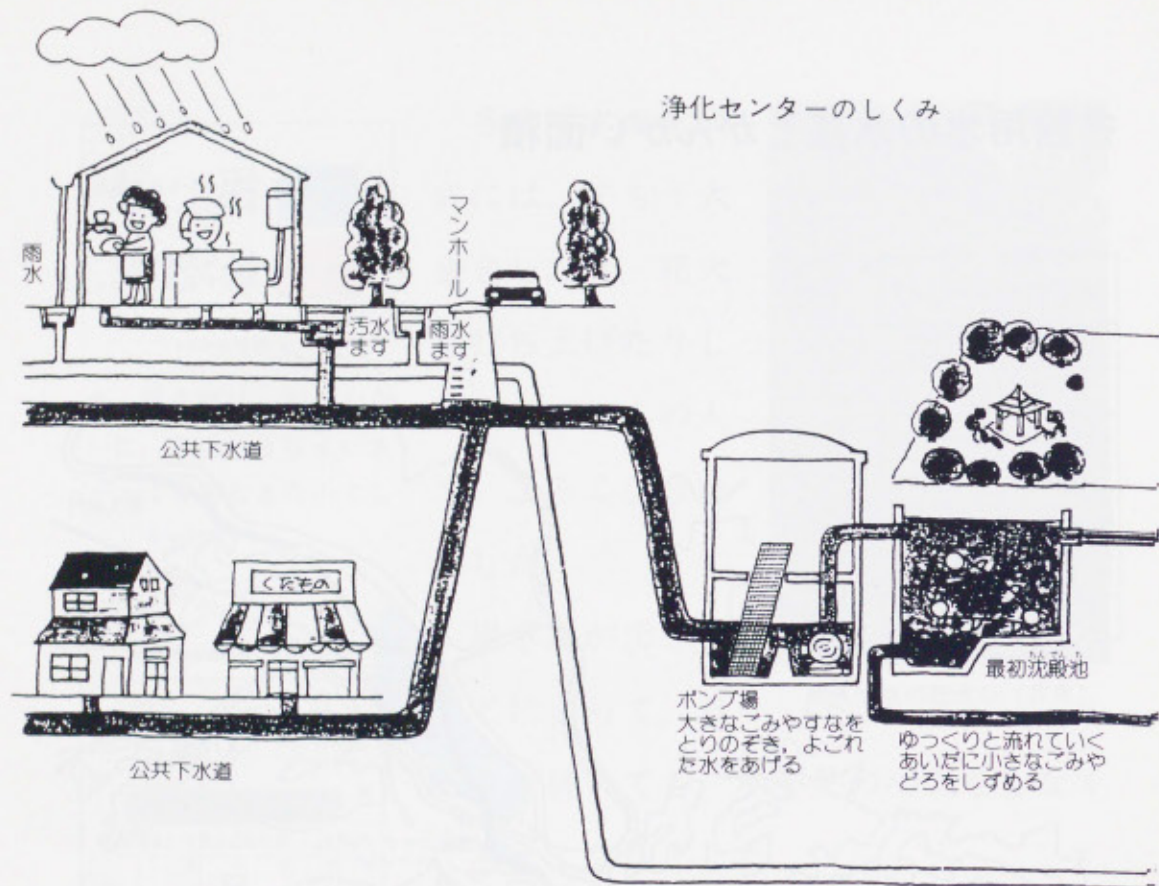
わたしたちも、この用水路のはたらきを知り、用水路にいつも美しい水が流れるように、協力することが大切です。

各務用水の水路とかんがい面積

工事の期間	昭和44年～50年	
工事に使ったお金	約7億9,000万円	
おもな用水路の長さ	幹線水路	約7,760m
	西幹線水路	約6,700m
	東幹線水路	約2,720m
	合計	約17,180m
用水を使う田の面積	約790ha	

(各務用水土地改良区沿革史より)





浄化センターのしくみ

5. 新しい開発

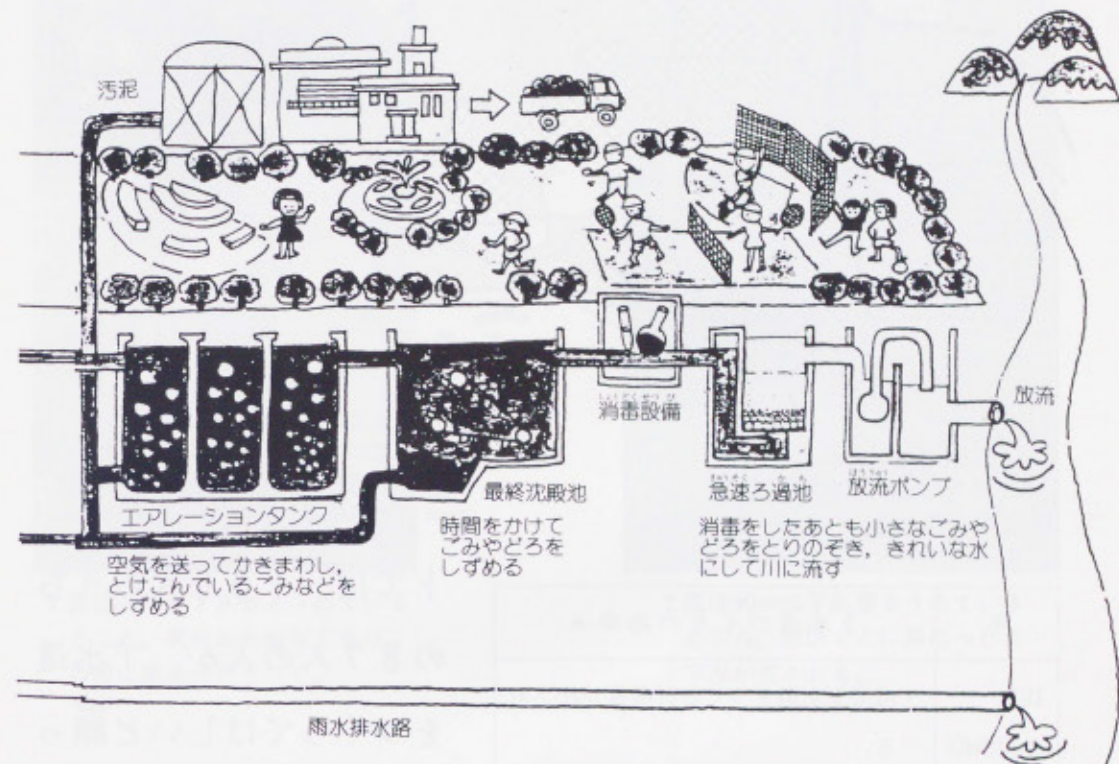
- 下水をしまつしない
と、どんなことがおこ
るでしょう。

下水道をつくる 各務原市には、まだ一部しか、下水道がとどろっていません。

そこで、わたしたちの家では、下水道がないため、どんなことにこまっているか調べてみました。

「くみとり式のトイレを、水洗式すいせんのトイレにしたいです」

「台所やお風呂のはい水管かんから、ときどきいやなにおいがします。何とかならないかしら」



「家の近くの水路は、台所から出ると、台所から出た水がたまって、ドブ川のようになっています。夏になると、においがするし、カヤハエが発生してこまっています」

「むかしは、とてもきれいな川だったのに、まわりに家がふえてからは、年々川のごれがひどくなってきました。このままでは、今にも魚も住めなくなってしまわないかしら」

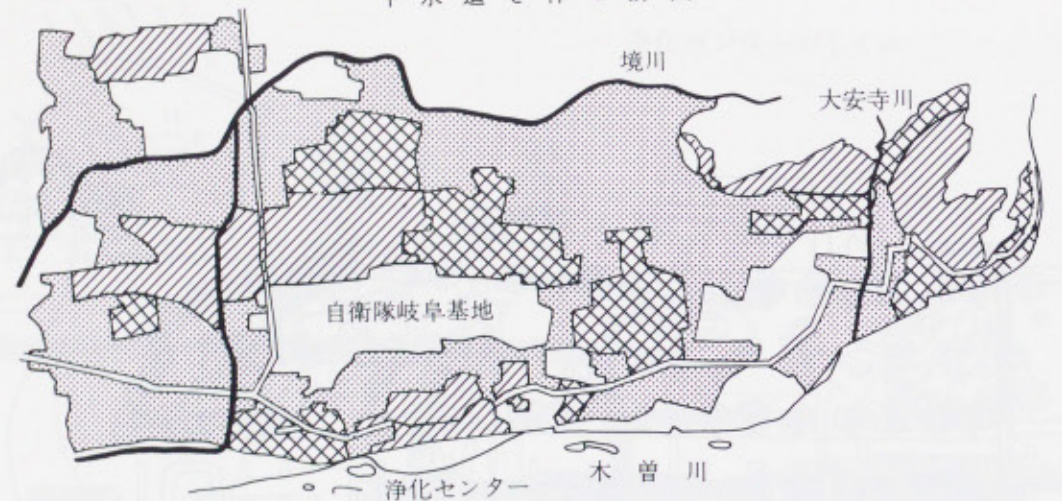
1990年に市がおこなったアンケート

※ 岐阜県各務原浄化センター

家庭や工場などで使われたよごれた下水を集めて、きれいな水にするところ。きれいになった水は、木曾川と長良川に流されます。

1990年=平成2年

下水道を作る計画



- ▨ 現在工事をしているところ
- ▩ すでに工事の計画がたっているところ
- ▧ 下水道を作る予定のところ
- 下水道幹線

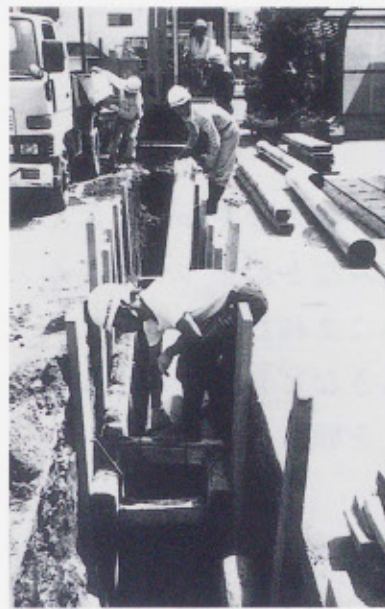
年	下水道づくりのあゆみ
1971 (昭和46)	・市で下水道をつくる計画案が出される。
1973 (昭和48)	・県で木曾川ぞいに下水しょり場をつくる計画案が出される。
1982 (昭和57)	・市の下水道工事をすすめる。
1986 (昭和61)	・蘇原・那加地区で工事が進む。
1989 (平成元)	・稲羽地区で工事がはじまる。
1991 (平成3)	・鶴沼地区で工事がはじまる。 ・市の一部で下水道の使用ができる。
2000 (平成12)	・市の全域(4030ヘクタール)に下水道を広げる予定。

トでは、100人のうちの87人の人が、下水道をつくってほしいと願っていることがわかりました。

わたしたちのこんな願いや、こまっていることを解決するのが、下水道です。

木曾川ぞいに岐阜県各務原浄化センターができ、市でも下水道をつくる工事を進めています。

進められている下水道工事



↑直径25cmの下水管をうめているところ。家庭から出る下水はこの管に集められていく。



↑直径90cmの下水管をうめているところ、地区ごとに集められた下水が流される。



↑岐阜県各務原浄化センター
この浄化センターには、四つの市と九つの町から下水が集められます。ここでは、下水がいくつもの池や消どくせつびを通ることによって、しだいにきれいな水にかえられていきます。



↑直径2.6mの下水管
下水は、この下水管を通して処理場に向かう。

ふるさとの本は友だち

この本は、みなさんを育ててくれる「かかみがはら」の仕事やうつりかわりを、みなさんへの資料として先生方が工夫をこらして作ってくださったものです。

知らない間に、木曾川のにおいを感じ、飛行機の音を知り、にんじんのはっぱをおぼえたように、ふるさはみなさんをつつみこんでいるのです。ですから、この本で、つつみこまれた「ふるさと」のなかみや、そこに生きる人々の心とはたらきなどを大切にしながら学習し、本と友だちになってくださることを願っています。

平成13年3月

各務原市教育長 浅野 弘 光

平成4年度版改訂委員 (順不同)

安江 洋一	立川 清水	左高 英夫	白木 征雄
浅野 邦彦	伊藤 正史	浅野 義英	丹羽 弘
伊藤 美智夫	笹本 博司	高橋 佐千夫	奥村 正彦
宮脇 和典	伏屋 敏彦	篠田 照夫	

平成13年度版改訂委員 (順不同)

千葉 俊彦	那加第一小学校校長	鳥居 節子	那加第三小学校教頭
石黒 満徳	中央小学校	鷲見 隆司	那加第一小学校
丸山 勝	那加第一小学校	吉野 光浩	那加第二小学校
宮脇 和典	那加第二小学校	中村 寛	那加第三小学校
河合 勝利	尾崎小学校	村瀬 宏	鶴沼第一小学校
河合 洋尚	緑苑小学校	弓狩 一芳	八木山小学校
仙石 輝幸	陵南小学校	宇野 誠治	陵南小学校
加藤 陽	蘇原第二小学校	兼松 直人	市教委学校教育課

表紙の字 浅野弘光教育長
もくじの絵 小島正信先生

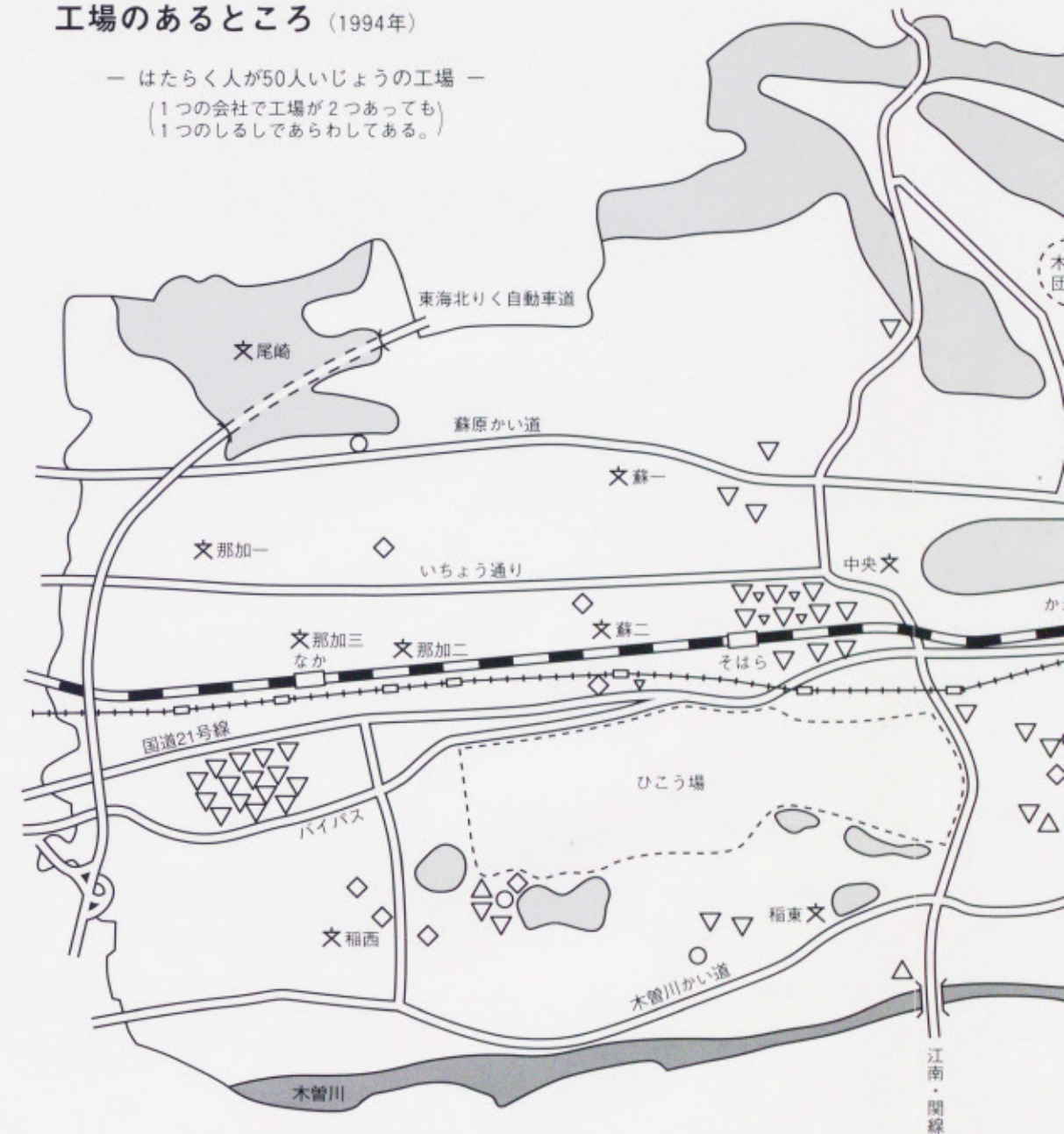
写真提供者

- ・ライフシャット
- ・市歴史民俗資料館
- ・市広報課
- ・郷土出版社(写真集思い出のアルバム各務原)

そのほか、多くの方々に協力していただきました。

工場のあるところ (1994年)

— はたらく人が50人いじょうの工場 —
(1つの会社で工場が2つあっても)
(1つのしるしであらわしてある。)



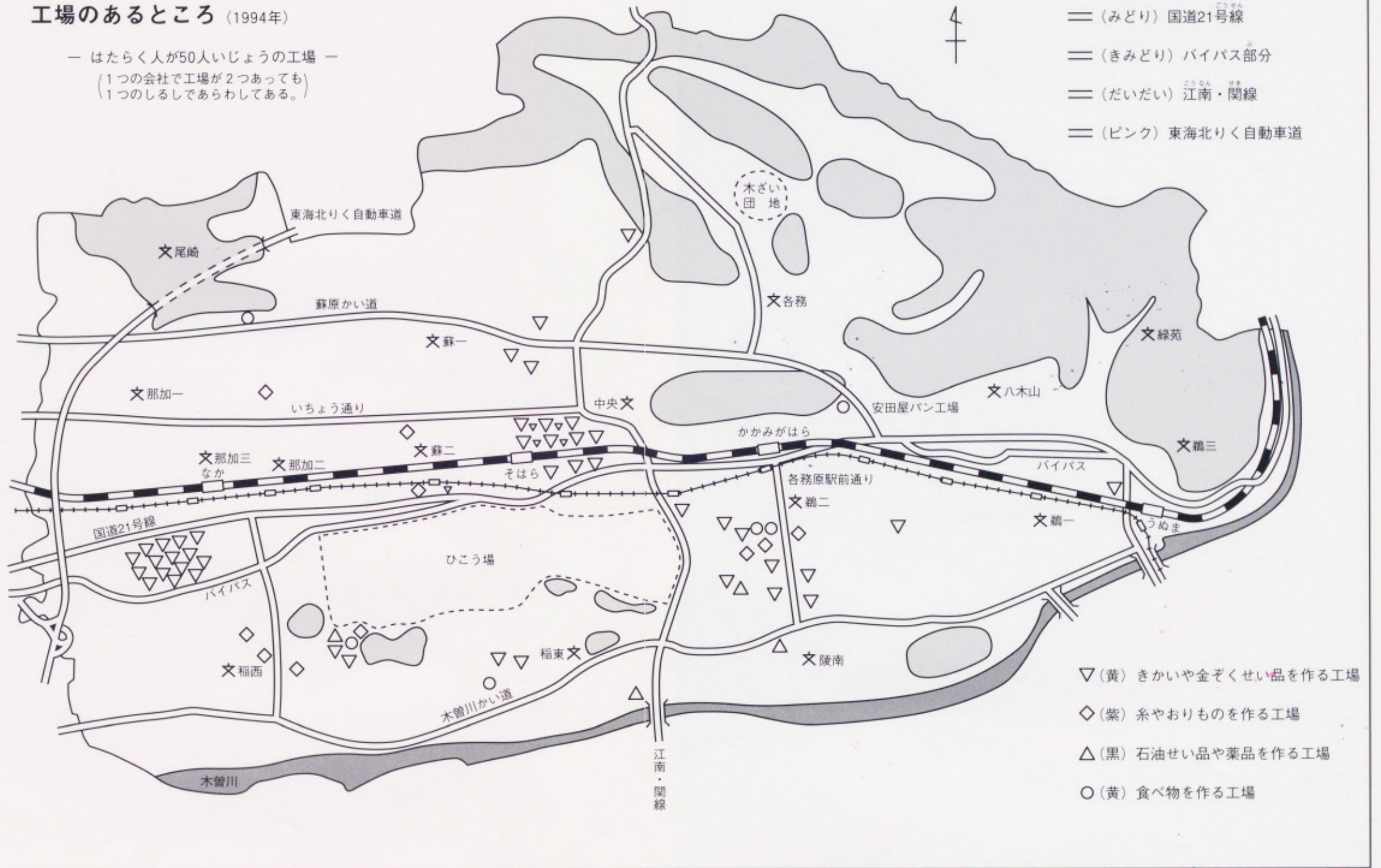
工場のあるところ (1994年)

— はたらく人が50人いじょうの工場 —
(1つの会社で工場が2つあっても)
(1つのしるしであらわしてある。)

0 1000m



- 木曾川
- 山地
- (みどり) 国道21号線
- (きみどり) バイパス部分
- (だいだい) 江南・関線
- (ピンク) 東海北りく自動車道



- ▽ (黄) きかいや金ぞくせい品を作る工場
- ◇ (紫) 糸やおりものを作る工場
- △ (黒) 石油せい品や薬品を作る工場
- (黄) 食べ物を作る工場

年 組 名 前

仕事やう
こらして

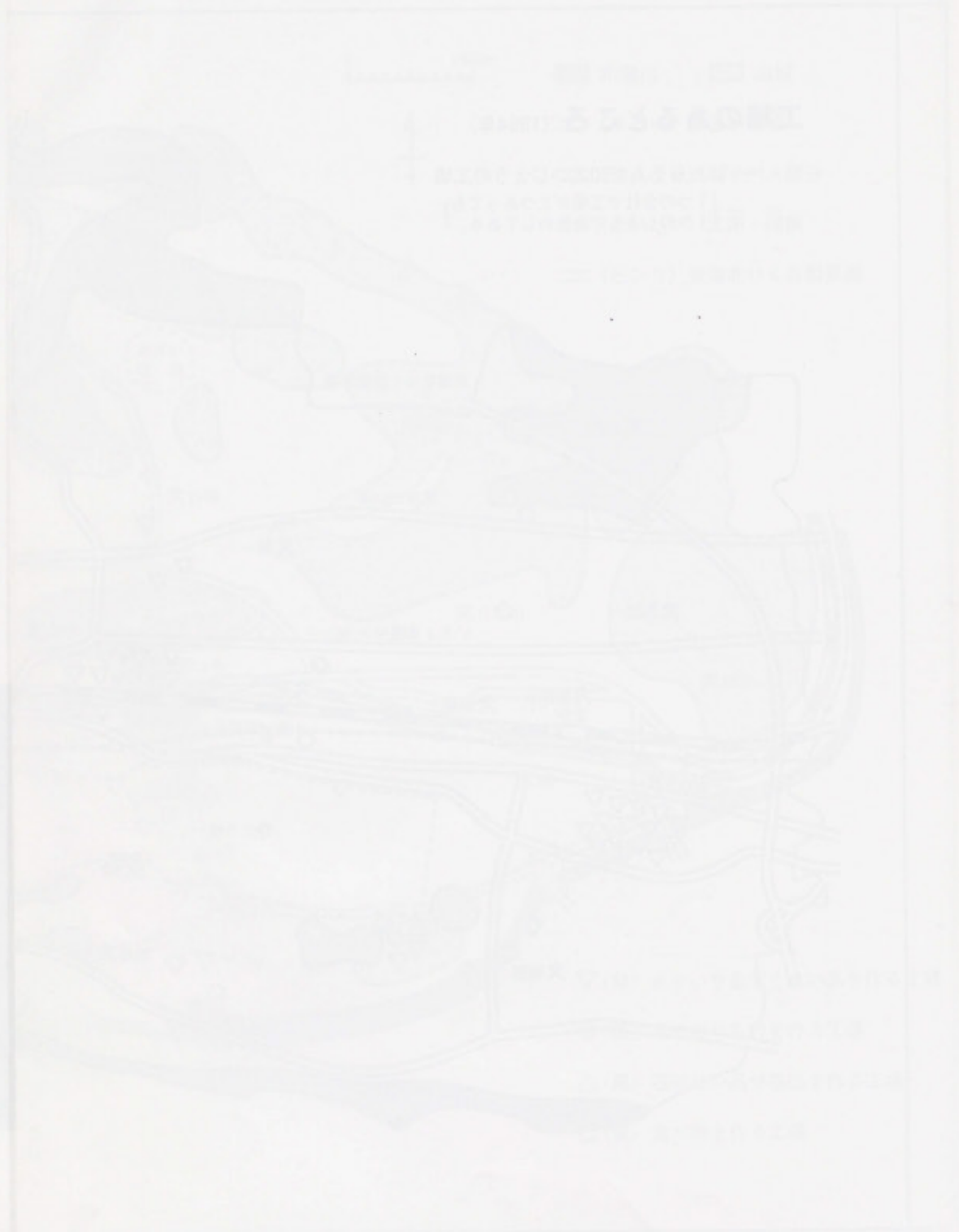
り、にん
つみこん
るさと」
こしなが
す。

光

征 雄
弘
正 彦

小学校教頭
小学校
小学校
小学校
小学校
小学校
小学校
学校教育課

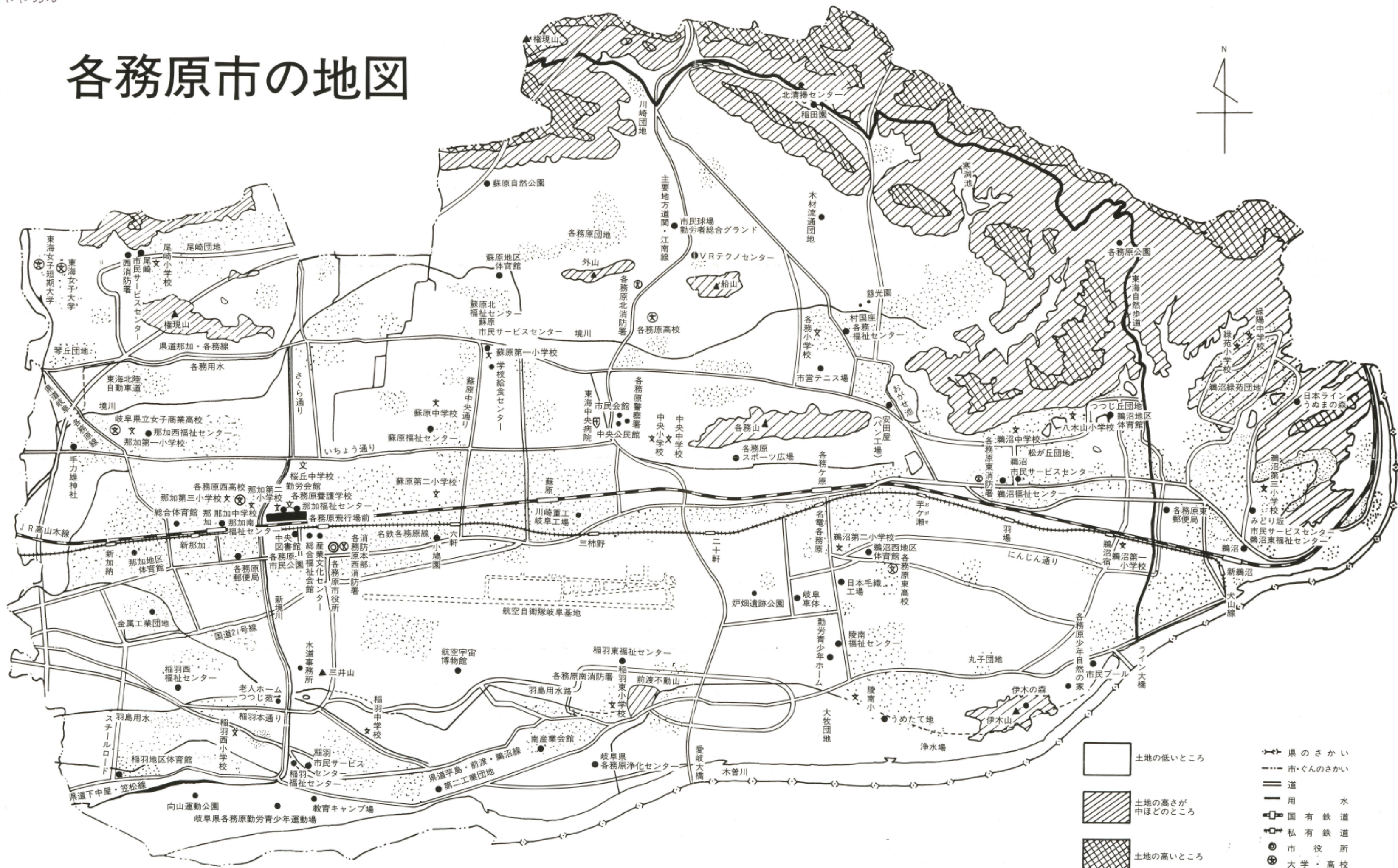
各務原)



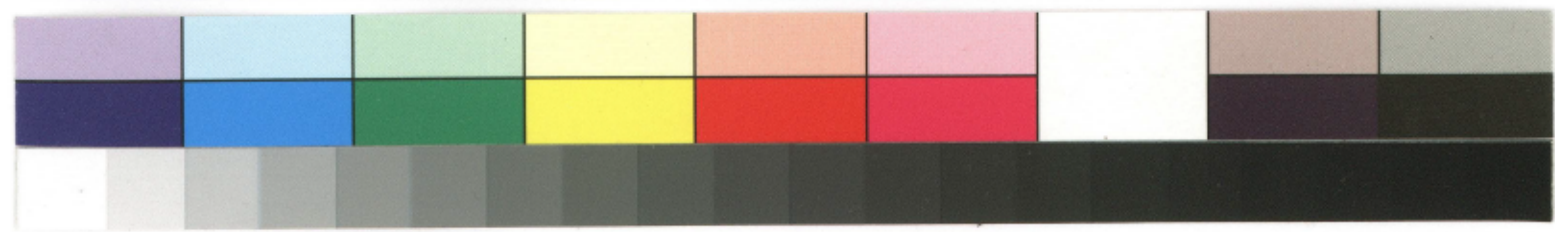
付録 1枚

210123303

各務原市の地図



- 土地の低いところ
- 土地の高さが中ほどのところ
- 土地の高いところ
- 家のあつまっているところ
- 県のさかい
- 市・ぐんのさかい
- 道
- 用水
- 国有鉄道
- 私有鉄道
- 市役所
- 大学・高校
- 中・小学校
- 病院
- 消防しょ
- よく知っているたてもの
- 山





各務原市の花「つつじ」

